

「京都芸術センターに係る分析・調査業務並びにブランディングの検討及び
 検証業務」の受託候補者募集に関する質疑回答

| | 質問内容 | 回 答 |
|---|--|---|
| 1 | 「企画提案書」の様式は任意と承知しておりますが、頁数について、制限がございますか。 | 頁数について制限はございません。用紙サイズのみA4と指定しております。 |
| 2 | 「仕様書」7(1)オ「適切な運営方法・体制等」については、「上記ア～エ並びに、ブランディングの検討及び検証業務の結果」から「導き出される」と考えていますが、それをもって「検証」と称してよいのでしょうか。ここで言う「検証」とはどのような内容を指しているのでしょうか。 | 「仕様書」7(1)ア～エ並びに、ブランディングの検討及び検証業務の結果から導き出される結果から、京都芸術センターの今後の適切な運営方法や体制等について提案してくださいという内容です。 |
| 3 | 「仕様書」7(2)の業務名には「検証」とありますが、個別内容を見ていくと「実証」という表現しかありません。「検証」と「実証」の定義の違いについてご教示ください。 | 「検証」は、受託事業者においてヒアリング調査により、「あるべき姿」を検証することです。 「実証」は、課題解決に向けた手法等を提案いただき、その手法を用いて、京都芸術センターと連携し、実際に事業を実施することです。 |
| 4 | 「仕様書」7(2)イ「同センターにおけるイベント(1～2つ程度)の広報活動への伴走支援」について、広報活動の伴走支援に係る広報費(クリエイティブ制作や広告・印刷等の実費)は、本事業の委託費に含む想定での予算提案が必要でしょうか? | 伴走支援に係る広報費は、本事業の委託料には含まず、別途予算額等の提案をお願いします。 実際に伴走支援を行う際の広報費については、本市及び京都芸術センターと協議のうえ、金額を決定し、実施します。 |

| | | |
|---|---|--|
| 5 | <p>仕様書「5 本仕様書の位置付け」に「受託者が実施すべき内容について最低限度の基準を定めたものであるため、留意すること」とあるが、受託が決まった後に仕様書の件数が増えたり記載されていない業務が追加されたりする可能性があるということか。</p> <p>その可能性がある場合、具体的にどのような業務を想定しておけばよいか。</p> | <p>基本的には追加されることは想定しておりません。</p> <p>ただし、件数及び業務追加が発生した場合は、契約金額の範囲内にて、他の業務との調整を行うなど、協議させていただきます。</p> |
| 6 | <p>仕様書「7 委託業務の内容 / (1) 分析・調査業務 / ウ 他都市における先進事例調査」は、現地訪問による調査が必須か。WEB 検索や既存資料の調査とオンラインによる担当者へのヒアリングによる方法でも問題ないか。</p> | <p>現地調査は必須ではありません。</p> |
| 7 | <p>仕様書「7 委託業務の内容 / (1) 分析・調査業務 / エ 有識者へのヒアリング」は、オンラインでも問題ないか。</p> | <p>問題ございません。</p> |
| 8 | <p>仕様書「7 委託業務の内容 / (1) 分析・調査業務 / エ 有識者へのヒアリング」に対する謝礼の基準はあるか。ない場合、文化庁基準などを参考に設定すれば問題ないか。</p> | <p>本市において、謝礼の基準はありません。</p> <p>お見込みのとおり、文化庁基準などを基に設定ください。</p> |
| 9 | <p>仕様書「7 委託業務の内容 / (2)ブランディングの検討及び検証業務 / ア 同センターの「あるべき未来像」の可視化」に「関係者へのヒアリングを踏まえて」とあるが、こ</p> | <p>7_(2)における「関係者へのヒアリング」は、7_(1)の「有識者へのヒアリング」とは別のものです。</p> <p>7_(2)の関係者については、京都芸術センターの関係者となり、「勤務する職員」を想定しております。人数も含</p> |

| | | |
|----|--|---|
| | <p>これは「(1) 分析・調査業務 / エ 有識者へのヒアリング」を指すのか、それとも「有識者」とは別に京都芸術センターの関係者へのヒアリングが必要か。必要な場合は、対象者の立場と人数の想定を提示していただきたい。</p> | <p>め、提案してください。 参考に質問5の回答も御確認ください。</p> |
| 10 | <p>仕様書「7 委託業務の内容 / (2)ブランディングの検討及び検証業務 / イ センター事業における広報分野の現状分析・課題整理」にイベント（1～2つ程度）の広報活動を伴走支援するとあるが、京都芸術センターの広報体制を教えてください。（例）マネージャー1名、専任スタッフ2名など</p> | <p>現時点で広報専任スタッフはおりません。各事業実施担当者が広報を行っております。</p> <p>なお、現在、京都芸術センターの広報・プロモーション担当（1名）の採用募集を行っております。</p> |
| 11 | <p>仕様書「7 委託業務の内容 / (2)ブランディングの検討及び検証業務」で実施する実証事業に要する経費は、本業務の委託料に含まれており、京都芸術センターの広報予算を当てることはできないと考えて間違いないか。</p> | <p>質問4の回答のとおり。</p> |
| 13 | <p>その場合、実証事業の内容によって経費に大きな差が出ると思われるため、提案書ではメニュー案を示し、見積に一定枠の経費を計上しておいて、その経費の枠内で可能な実証事業を市と相談しながら実施する、ということで問題ないか。</p> | <p>質問4のとおり。</p> <p>想定される実証実験の内容を記載いただき、その予算額を提案いただけると幸いです。</p> |

| | | |
|-----|--|-----------------|
| 1 4 | 受託事業者募集要領「1 委託の概要 / (4) 委託金額の上限」と「3 応募手続等 / オ見積書」を確認したが、見積書に計上する一般管理費の割合に基準はあるか。 | 一般管理費の基準はありません。 |
|-----|--|-----------------|

以 上